

# 令和7年度

(2025年10月1日～2026年9月30日)

## 安全方針

「私達は、安全と安心を第一に考えた、  
物流サービスを提供し地域社会に貢献します。」

### 1. 輸送の安全に関する基本方針

#### 輸送安全基本方針

- 1.安全が業務の基本動作であることを社員に徹底します。
- 2.社内の意思の疎通を図るために、経営陣自らが現場に出向き、透明性の高い職場づくりに努めます。
- 3.常に安全意識を高く持ち、社会の変化に対応しつつ確固とした体制を目指します。
- 4.安全に関する教育、訓練、研修等を適時適切に実施します。
- 5.輸送の安全に関する取り組み状況等の情報について、積極的に公表します。

### 2. 輸送の安全に関する目標

#### 令和7年度目標

- ・人身事故件数…0件
- ・物損事故（被害除く）事故削減目標…8件
- ・バック時の物損事故（被害除く）…0件
- ・酒気帯び運転の撲滅

令和7年10月1日

山口県貨物倉庫株式会社 本社営業所

代表取締役 森藤武文



# 令和 7 年度

(2025 年 10 月 1 日～2026 年 9 月 30 日)

## 3. 輸送の安全に関する計画

### ※安全管理体制の構築

- ・春・秋・年末年始 全国交通安全運動に協力する。
- ・点呼時におけるアルコールチェックの確実実施（出庫時、帰庫時：全乗務員）。
- ・運転（配送）日報などで勤務時間をチェックし過重労働を防ぐ。
- ・乗務員とのコミュニケーションの充実により乗務員の心身の状態を把握し事故を未然に防ぐ。

### ※車両整備の徹底

- ・車両の運行前点検を確実に実施する。
- ・車検・法定点検を確実に実施する。

### ※教育及び研修

- ・「事故防止対策マニュアル」使用し、安全教育を実施する。
- ・「安全衛生会議（安全に関する QC 活動を含む）」を月に一回実施する。
- ・荷主主催の「安全対策会議」に積極的に参加する。
- ・月 1 回のドライバー・ミーティングを開催する。
- ・定期的に「運転記録証明書」を取り寄せ、事故、違反実態を把握し個別指導する。
- ・定期的に一般診断などの適性診断を受診する。
- ・新人には新人乗務員研修会（随時）を実施する。
- ・デジタコ、運転（配送）日報を使用し、最高速度、休憩時間、連続走行時間など個別の指導教育を行う。
- ・事故報告書を休憩室に設置し乗務員全員が閲覧できるようにし、各自の事故防止に役立てる。

令和 7 年 10 月 1 日

山口県貨物倉庫株式会社 本社営業所

代表取締役 森藤武文



# 令和6年度

(2024年10月1日～2025年9月30日)

## 4. 目標及び前年度達成状況

年度	事故の種類	目標	結果	達成度
令和6年度	人身事故	0件	0件	達成
	物損事故	3件	16件	未達成
	上記物損事故の主原因がバック操作によるもの	0件	7件	未達成
	自動車事故報告規則第2条に規定する事故	0件	0件	達成
令和5年度	人身事故	0件	0件	達成
	物損事故	6件	6件	達成
	上記物損事故の主原因がバック操作によるもの	4件	2件	達成
	自動車事故報告規則第2条に規定する事故	0件	0件	達成

※令和7年10月1日現在の結果、

令和6年度における、「自動車事故報告規則第2条に規定する事故」及び人身事故はありません。

### 安全確保に関する投資

令和5年度	デジタルタコグラフ	5台導入	全車搭載
	ドライブレコーダー	5台導入	全車搭載
	バックアイカメラ	5台導入	
	ETC2.0車載器	5台導入	全車搭載

令和7年10月1日

山口県貨物倉庫株式会社 本社営業所

代表取締役 森藤武文

